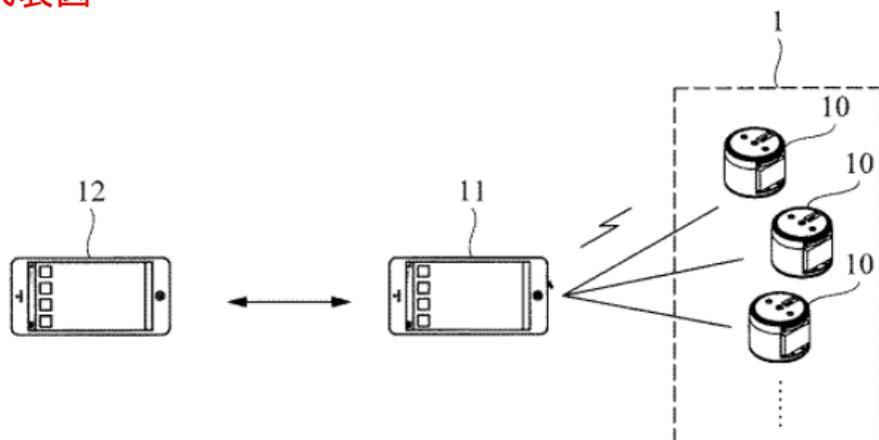


電気機械

ロボット用モーター

発明の名称	モーターモジュールシステム		
出願人/権利人	徳田 貴司	発明者	徳田 貴司
出願日	平成28年1月31日	出願番号	2016-16786
公開番号	—	特許番号	6108645
法的状態	登録中		

代表図



- 1 ロボット
 10 モーターモジュール
 11 第一端末(制御端末)
 12 第二端末(制御端末)

発明の概要

多様な機能を持つロボットを瞬時につくるモーターモジュールシステム

特徴

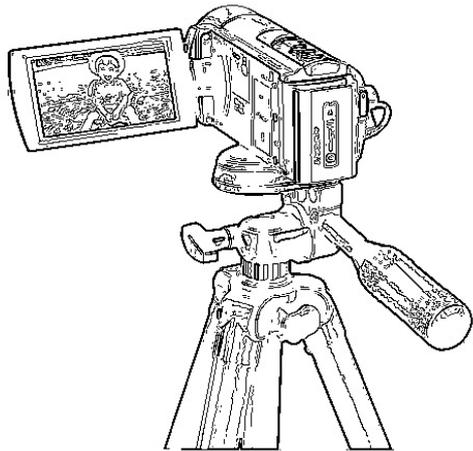
ロボット開発において、モーターの選定、取り付け部の機械設計、モータードライバ部の電気回路設計、電源の設計など、モーターに対する設計を個別に行う必要があり多大な開発期間が必要であった。

本発明は、同一のモーターモジュールを複数備え、その複数のモーターモジュールを直接または連結部材を介して接続して構成されるロボットと、モーターモジュールの回転動作を制御する制御端末とを備えたシステムで、モーターへの機能割り当てが容易に行えることから、多様な機能を持つロボットを瞬時につくることができる。

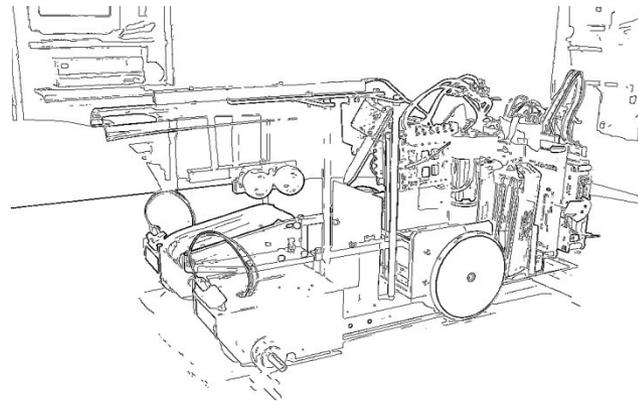
関連分野

業務用機械、電子部品・素子、陸上輸送機械、海・空等輸送機械、建設・土木

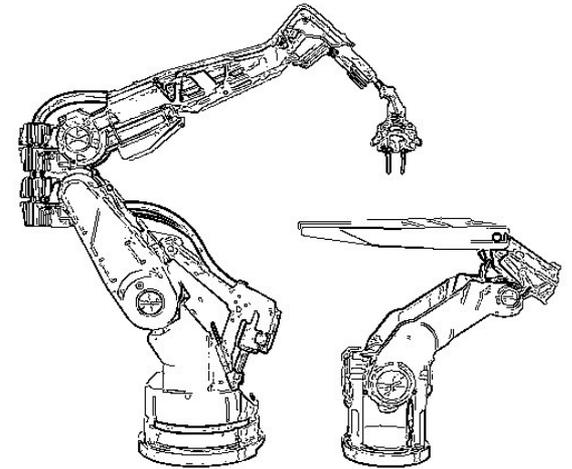
応用の可能性



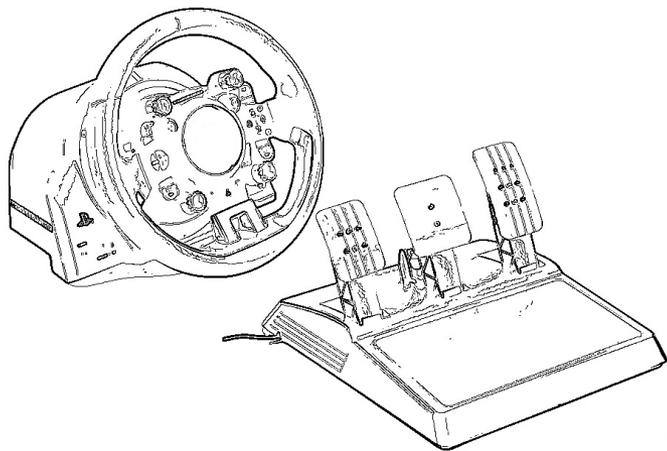
カメラ台



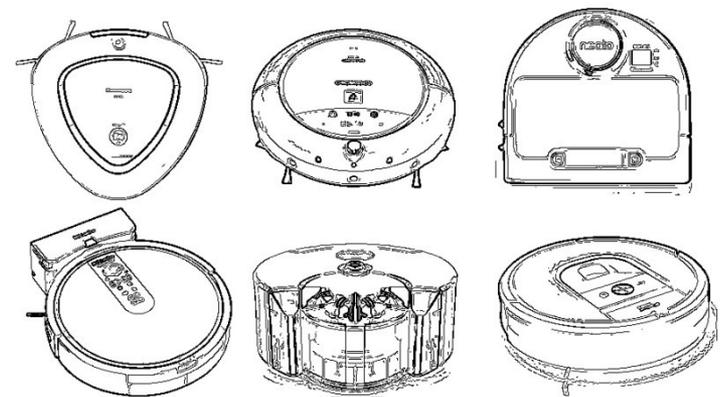
搬送ミニカー



ロボットアーム



コントローラー



家電

など

応用の可能性

- ・ロボットアーム
 - ・カメラ台
 - ・搬送ミニカー
 - ・コントローラー
- ・家電
 - など

本技術の活用が見込める企業の一例

- ・日本バイナリー株式会社
 - ・株式会社デンソーウェーブ
 - ・MSY株式会社
 - ・エレコム株式会社
 - ・ベルボン株式会社
- ・スリック株式会社
 - ・アイロボットジャパン合同会社
 - ・シャープ株式会社
 - など

徳田貴司氏の本発明に関する最新動向

- ・徳田氏は、株式会社Keiganの代表取締役。
- ・「Keigan Motor」の名称で製品を展開し、WEBサイトにも情報掲載を行っている。
(<https://keigan-motor.com/%E8%A3%BD%E5%93%81%E6%83%85%E5%A0%B1/>)
「Keigan Motor の開発は株式会社 Keiganとフジマイクロ株式会社 が共同で行っています。」との表記あり。